

ほほえみクラブ

令和3年 1月号 No.91

あけましておめでとうございます
本年もよろしく願い申し上げます

K様の作品



ほほえみギャラリー

「お福分け」という言葉、ご存じですか？

お福分けとは…

「お福分け」も「よそからもらったものをほかに分けてあげること」という意味です。意味としては「お裾分け」と同じですが、こちらの方は「福を分ける」というめでたい響きの言葉なので、目上の人にも失礼にならずに使える言葉です。

出典: 語彙力.com

正月らしい素敵な言葉です。

社内スタッフが登った山の景色を「お福分け」
眼下に広がる雲海に感動を覚え、
登山の疲れも吹き飛びました。

『新しい生活様式が日常生活へと変わります』

代表取締役 宮本和明

あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年今頃は、日本中が2020年東京オリンピックの開催を楽しみにしていたことを思い出します。しかし誰一人予想もしなかった事が起こりました。

中国の武漢から新型コロナウイルスの感染が始まり、瞬く間に全世界に広がっていきました。目に見えない敵との戦いです。

国も過去に経験の無い中で医療の専門の方々と連携しながら感染が収まるよう、あらゆる手を尽くし対策を進めてきましたが、4月には緊急事態宣言が発令されました。オリンピックは翌年の8月に延期され、私たちの生活は、どこへ行くにもコロナ感染を気にしながらの生活に様変わりしました。感染予防の為に、三密を避ける、マスク、手洗い、消毒、換気することが大切です。

これまでの生活には無かった新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式が始まりました。コロナが収束するまで自分の命、家族、身近な人の命を守る為必ず守っていきましょう。

日々、ご利用者様に密接に接しなければならない介護の現場も不安は一杯です。自分がコロナウイルスに感染する怖さもありますが、万が一私たち介護職員が媒介してコロナウイルスを移してしまったら、ご利用者様は命の危険にさらされます。

職員も手袋やマスク、エプロンを使用し、こまめな消毒など普段以上に感染予防を心掛けております。コロナによってサービスが滞ることがないように、ご利用者皆様の安心・安全の為、気を緩めることなく感染しない・感染させないことを徹底しながら使命感を持って取り組んで参ります。